



撮影でジャンプする、左から唐川大志、西、武智洸史、八子大輔の各選手

感染症の影響で延期されていた健康診断に出向いたところ、受付で「JITのマネジャーさんですよ」と声を掛けられ、試合会場で選手と一緒に撮影した写真をを見せていただいた。マネジャーは「チー

ばばだけ！
JITサンダーズ広島

竹田 英司



選手撮影 笑顔引き出す

ムの顔」とも呼ばれるので、「恥ずかしくない言動を心掛けなければ」と自戒した。

さて先日、「チームの顔」というVリーグ公式本（日本文化出版）の撮影が猫田記念体育館で実施された。密にならないように気を配りながら、遠巻きに撮影風景の模様を写真に収めていると、撮影担当の方が「いやあ、良い男たちが勢ぞろいですね」と声を漏らした。私も思わず「良い眺めでしょう」と返した。

インタビュー企画には同席できなかつたので、一読者として開幕前の今秋に発売される「チームの顔」を心待ちにしている。

私服の撮影に臨んでいた西知恕選手から、「竹田さんもいてくださいよ」と頼まれた。カメラマンの方からも「マネジャーさんが一緒だと、選手の自然な笑顔を引き出せそうです」と言われた。私も撮影しながら「選手からの信頼だけは失わないようにしたい」と切に願った。

最後に告知を。選手が声を吹き込んだアニメ動画が7日に公開される。JITサンダーズ広島公式ホームページでお楽しみいただきたい。（JIT広島マネジャー）